

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 1月 20日

事業所名 カラーズFC大正町

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた
			はい	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	8	1	0	規定を守って児童が一人になれるスペースの確保が出来ている	
	2 職員の配置数は適切であるか。	6	2	1	加配と専門職員の配置をしている。日によって送迎・子どもたちへのフォローが足りない事がある。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか。	0	4	5	・事業所が2階・3階があり、階段昇降が必要である。また、転倒のリスクがある。 ・二重手すりや、スロープがないため足を怪我したり歩行のスピードがゆっくりしている児童への配慮があまりされていないと思う	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	3	0	毎月の目標や日々の業務の見直しを朝礼などで行い、反省点や改善点等を共有、話し合っている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	8	1	0	・送迎の際に色々なお話を聞くようにし、意見などは共有、改善できる面は行っている ・保護者からの意見は迅速に対応するよう努めている ・毎年アンケート調査を実施している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等公開しているか。	4	5	0	・会報はないため、HPで開示している。 ・周知するためにSNSの活用もしている。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	2	・他事業所と連携を取りながら改善点等あれば、その都度スタッフ同士で話し合い改善できるようにしている。また、ヒヤリハットの振り返りも行っている。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	・毎月勉強会の実施をしている。各事業所での研修も行われている。 ・虐待防止研修や会社全体での研修が定期的に行われていると思う。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	0	コロナになってからは、用紙を配るのと送迎時に話をしたり、希望があれば面談を行っている。また、今年度からアセスメントの様式を変更し提供している。	
	10 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	7	1	1	・当社で使用しているアセスメントツールを使っている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	0	・毎日のMTGやイベントなどを考えている。毎朝サッカーミーティングを行い練習内容を共有している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	1	0	・ロビー、月ごとにテーマを設けている。 ・夏休み、冬休みといった長期休みにイベントが行われており、児童たちに楽しさや喜びをもたらそうとしていると思います	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援を行っているか。	8	1	0	都度ミーティングを行い、設定する事が出来ている。	
	14 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	1	0	基本集団活動。場面に応じて個別対応も行っている。長期休暇等は子どもの体調に応じて個別、集団活動を選択できる。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	8	1	1	・児童の情報共有、来所してからの流れや誰がについて支援するかなどを話している。また、当日行われるプログラムの内容についてスタッフ間で共有し支援に臨んでいる。 ・朝礼で前日の申し送り、その日の行事や注意すべき事を話すようにしています	

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	7	2	0	・終礼や朝礼で振り返りを行っている。 ・終礼で緊急性の高い出来事を話し、申し送り(緊急性が少ないものは翌日話すかノートに書くようにしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	2	0	・日々、活動の内容について、児童ごとに記録を取るようになっている。 ・自分の中でどのような支援を行い、改善すべき点はないかメモ用紙に書き出して支援を行っている。申し送りノートを用いている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画のモニタリングの見直しの必要性を判断しているか。	8	1	0	支援計画書の見直しの際、モニタリングを保護者、本人へ行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	4	0	ガイドラインの読み合わせを行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	8	1	0	支援会議においては、管理者及び児童発達支援管理責任者、もしくはリーダークラスが参画している。加えて、個別支援担当者等が出ていると思う。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時間等の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	8	1	0	送迎時に聞き取りを学校側へ聞き取りを行っている。月間・週間の下校時刻表を確認するようにして下校時刻の把握に努めている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか。	4	4	1	・・・てんかんを持つ児童がどのような症状だったかを事務所内(給湯室内)に張っており、適切な対応を取るような環境が出来ている。 ・怪我をした際にかかりつけ医がある。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	7	0	情報共有を行うようになっているが、なかなかコロナ関連もあり連携が少ない。今年度から保育所等訪問が始まっている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。	3	6	0	情報の通知等は行っている。また、支援内容の情報を提供する事で、児童のその日の様子を伝える事が出来る。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3	4	2	外部の施設と連携し、研修等を行っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。	2	4	3	イベントを実施し、その中で障害がない子どもたちとの交流機会を設けている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	1	管理者やリーダーが子ども部会に参加している。今年度は全スタッフ参加している。	
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1	0	・送迎時に保護者との情報交換や聞き取りを行っている。 ・申し送りを行う時、その日児童がどのような様子だったかを事細かに話そうとしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	2	5	2	現在本格的なペアレント・トレーニング等を行っていることは無いが、送迎時に申し送りをして情報共有を行っている。	

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	3	0	契約時に、細かく伝えるようにしている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9	0	0	送迎時、相談を受けた際に必要な助言を行っている。また、電話での対応、面談、送迎の際に話を聞くことがあるため終礼や翌日の朝礼で情報共有を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	2	2	5	父母会は行われていないが、親子サッカーという形で、保護者同士の連携をとれるよう開催している。	
	33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速にかつ適切に対応しているか。	9	0	0	苦情等があった場合は、情報共有をして迅速かつ適切な対応を心がけて行っている。	
	34	定期的に会報等を発刊し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか。	2	5	2	SNS(インスタグラム)での発信や毎月の利用カレンダーを用いてイベントの案内をしている。	
	35	個人情報に十分注意しているか。	9	0	0	個人情報に記載された裏紙等は児童に持ち帰らせない、SNSでの投稿は控えてもらうように保護者へ話している。	
	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか。	8	1	0	ミーティングや申し送りノート等で共有している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をはかっているか。	1	2	6	地域住民という形ではないが、様々なチームとの交流と図れるよう実施している。地域の人との交流も貴重な経験になると思う。	
非常時等の対応	38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	5	4	0	感染症についての勉強会が行われている。職員間での周知は出来ているが、保護者には周知できていないため、周知を行う必要がある。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか。	6	3	0	防災訓練を実施する事で周知させている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	1	0	佐賀県より外部講師に来ていただき、虐待防止の研修は必ず行うようにしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	3	1	研修を行う中で理解を深めている。	
	42	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか。	8	1	0	ヒヤリハットがおこれば、その日のうちに報告書を作成し、とりためている。また、朝礼や終礼で振り返りを行うようにし、情報共有を行っている	